

次の問いに答えよ。

(1) 次の条件 (A) を満たす座標平面上の点 (u, v) の存在範囲を図示せよ。

(A) 2 次式 $t^2 - ut + v$ は、 $0 \leq x \leq 1$, $0 \leq y \leq 1$ を満たす実数 x, y を用いて $t^2 - ut + v = (t - x)(t - y)$ と因数分解される。

(2) 次の条件 (B) を満たす座標平面上の点 (u, v) の存在範囲を図示せよ。

(B) 2 次式 $t^2 - ut + v$ は、 $0 \leq x \leq 1$, $1 \leq y \leq 2$ を満たす実数 x, y を用いて $t^2 - ut + v = (t - x)(t - y)$ と因数分解される。

(3) 座標平面上の点 (x, y) が 4 点 $(0, 0)$, $(1, 0)$, $(1, 2)$, $(0, 2)$ を頂点とする長方形の周および内部を動くとき、点 $(x + y, xy)$ の動く範囲の面積を求めよ。

(18 広島大 理系 1)

【答】

(1) 図略

(2) 図略

(3) $\frac{7}{6}$

【解答】

$f(t) = t^2 - ut + v$ とおく。

(1) $f(t) = (t - x)(t - y)$ と因数分解されるから、 x, y は $f(t) = 0$ の解である。したがって

(A) \iff 2 次方程式 $f(t) = 0$ が $0 \leq t \leq 1$ の範囲に
2 つの実数解をもつ (重解も含む)

$$\iff \begin{cases} (\text{判別式}) = u^2 - 4v \geq 0 \\ 0 \leq \frac{u}{2} \leq 1 \\ f(0) = v \geq 0 \\ f(1) = 1 - u + v \geq 0 \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} v \leq \frac{u^2}{4} \\ 0 \leq u \leq 2 \\ v \geq 0 \\ v \geq u - 1 \end{cases}$$

$v = \frac{u^2}{4}$ と $v = u - 1$ を連立すると

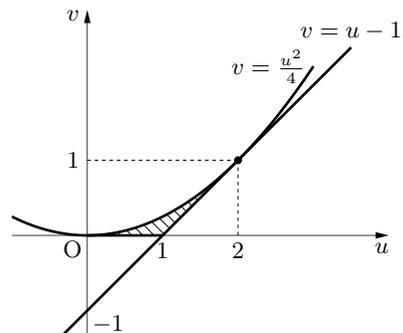
$$\frac{u^2}{4} = u - 1 \quad \therefore u = 2 \text{ (重解)}$$

であり、 $v = \frac{u^2}{4}$ と $v = u - 1$ は点 $(2, 1)$ で接する。

よって、点 (u, v) の存在範囲は右図の斜線部分となる。境界も含む。

……(答)

(2) x, y が $f(t) = 0$ の解であるから



(B) \iff 2次方程式 $f(t) = 0$ が $0 \leq t \leq 1$, $1 \leq t \leq 2$ の範囲に
それぞれ実数解をもつ ($t = 1$ が重解となる場合を含む)

$$\iff \begin{cases} f(0) = v \geq 0 \\ f(1) = 1 - u + v \leq 0 \\ f(2) = 4 - 2u + v \geq 0 \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} v \geq 0 \\ v \leq u - 1 \\ v \geq 2u - 4 \end{cases}$$

$v = u - 1$ と $v = 2u - 4$ を連立すると

$$u - 1 = 2u - 4 \quad \therefore \quad u = 3$$

であり, $v = u - 1$ と $v = 2u - 4$ は点 $(3, 2)$ で交わる.

よって, 点 (u, v) の存在範囲は右図の斜線部分となる. 境界も含む.(答)

(3) $u = x + y$, $v = xy$ とおくと, x, y は 2次方程式 $f(t) = 0$ の解である. 点 (x, y) が 4 点 $(0, 0)$, $(1, 0)$, $(1, 2)$, $(0, 2)$ を頂点とする長方形の周および内部を動くとき,

$$0 \leq x \leq 1, 0 \leq y \leq 2$$

であるから, u, v は (A) または (B) を満たす.

すなわち, 点 (u, v) の動く範囲は (1), (2) の和集合であり, 右図の斜線部分となる. 境界も含む.

よって, 求める面積は

$$\begin{aligned} & \int_0^2 \frac{u^2}{4} du + \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot 1 \\ &= \left[\frac{u^3}{12} \right]_0^2 + \frac{1}{2} \\ &= \frac{2}{3} + \frac{1}{2} \\ &= \frac{7}{6} \end{aligned}$$

.....(答)

である.

